



平成 29 年 5 月 12 日

会社名 株式会社 滋賀銀行
代表者名 取締役頭取 高橋 祥二郎
(コード番号 8366 東証第 1 部)
問合せ先 総合企画部長 久保田 真也
(TEL. 077-521-2200)

剰余金の配当に関するお知らせ

当行は、平成 29 年 5 月 12 日開催の取締役会において、平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、以下のとおり本年 6 月 27 日開催予定の第 130 期定時株主総会に付議することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年5月13日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基準日	平成29年3月31日	平成29年3月31日	平成28年3月31日
1株当たり配当金	4円50銭 (うち特別配当1円00銭)	3円50銭	4円50銭 (うち特別配当1円00銭)
配当金総額	1,171百万円	—	1,171百万円
効力発生日	平成29年6月28日	—	平成28年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当行は、「地域社会との共存共栄」を柱に、経営の健全性、透明性の確保に努めるとともに、一段と厳しさを増す経営環境や将来の投資に備えて内部留保の充実と財務体質の強化を図りながら、毎事業年度 2 回、株主の皆さまへの安定的な配当を継続しつつ、出来る限りの配当を行うことを基本方針としております。

平成 29 年 3 月期においては、親会社株主に帰属する当期純利益が 148 億円となったことを踏まえ、本日開催の取締役会において、期末配当として公表しておりました 1 株当たり 3 円 50 銭に対し、特別配当 1 円を加え、4 円 50 銭（年間では中間配当 3 円 50 銭を含め 1 株当たり 8 円）とすることを決議し、本年 6 月 27 日開催予定の第 130 期定時株主総会に付議することといたしました。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	中間期末	期末	年間
当期実績	3円50銭	4円50円 (うち特別配当1円00銭)	8円00銭 (うち特別配当1円00銭)
前期実績 (平成28年3月期)	3円50銭	4円50円 (うち特別配当1円00銭)	8円00銭 (うち特別配当1円00銭)

以上